

平成 2 9 年 度

主要・新規事業等の概要

9月補正予算



高 浜 市

目 次

一 般 会 計

10 款 教育費

No. 1 小学校維持管理事業

(港小学校コンピューター室普通教室化工事) 【新規】 3

No. 2 中学校維持管理事業

(高浜中学校北校舎1階生徒会室普通教室化工事) 【新規】 . . . 4

No. 3 青少年ホーム管理事業

(勤労青少年ホーム解体工事) 【新規】 5

生涯スポーツ推進事業

(南テニスコート撤去工事) ≪債務負担行為≫ 【新規】 5

第6次高浜市総合計画における体系別 主要・新規事業一覧

I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう

No. 3 青少年ホーム管理事業

(勤労青少年ホーム解体工事) 5

生涯スポーツ推進事業

(南テニスコート撤去工事) <債務負担行為> 5

II 学び合い 力を合わせて 豊かな未来を育もう

No. 1 小学校維持管理事業

(港小学校コンピューター室普通教室化工事) 3

No. 2 中学校維持管理事業

(高浜中学校北校舎1階生徒会室普通教室化工事) 4



第6次高浜市総合計画 将来都市像
思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま
～高浜市が目指す姿のキャッチフレーズ～

主要・新規事業等

事業名等		小学校維持管理事業 (港小学校コンピューター室普通教室化工事) 【新規】										
担当グループ		教育委員会学校経営グループ										
総合計画区分		基本目標 II 学び合い 力を合わせて豊かな未来を育もう					個別目標 (4) 学校・家庭・地域が連携を深め、12年間の学びや育ちをつなげます					
予算区分		会計 一般会計		款 10教育費			項 02小学校費		目 01学校管理費			
アクションプラン		<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない										
事業概要	事業の必要性・実施の背景	平成30年度において、港小学校の児童数が増えることに伴い1学級増えることが想定されるため、特別教室であるコンピューター室を普通教室として使用するための改修工事を行う必要がある。										
	目的 (何のために)	普通教室を1教室増やすため。										
	対象 (誰・何を対象に)	児童、教職員										
	事業内容 (手段、手法など)	特別教室であるコンピューター室のOAフロア等を撤去した上で、普通教室とするための壁を新設し、照明、扇風機、黒板、ロッカー等の設置を行う。										
目指す成果 (期待される効果)		平成30年度の新学期を迎えられるよう必要な教室数を確保する。										
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)		目標 (何をどのようにする)									達成時期 (いつまでに)	
		普通教室の数について、1教室確保する。									平成30年3月	
平成29年度	事業費(経費) 9,047千円		財源内訳(単位:千円)									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
事業費積算内容		普通教室化工事費 9,047千円										
平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール						契約事務 →						
						現場調整 →						
					工事 →							
											完了検査 ◇	
補正予算書及び説明書該当ページ			69ページ									

主要・新規事業等

事業名等		中学校維持管理事業 (高浜中学校北校舎1階生徒会室普通教室化工事) 【新規】										
担当グループ		教育委員会学校経営グループ										
総合計画区分		基本目標 II 学び合い 力を合わせて 豊かな未来を育もう					個別目標 (4) 学校・家庭・地域が連携を深め、 12年間の学びや育ちをつなげます					
予算区分		会計 一般会計		款 10教育費		項 03中学校費		目 01学校管理費				
アクションプラン		□該当する ■該当しない										
事業概要	事業の必要性・実施の背景	平成30年度において、高浜中学校の生徒数が増えることに伴い2学級増えることが想定されるため、普通教室として使用するための改修工事を行う必要がある。										
	目的 (何のために)	普通教室を2教室増やすため。										
	対象 (誰・何を対象に)	生徒、教職員										
	事業内容 (手段、手法など)	北校舎1階の日本語教室、生徒会室及び倉庫の壁を撤去した上で、普通教室とするための壁を新設し、照明、扇風機、黒板、ロッカー等の設置を行う。										
目指す成果 (期待される効果)		平成30年度の新学期を迎えられるよう必要な教室数を確保する。										
目標設定 (なるべく定量的な目標値を記入)		目標 (何をどのようにする)								達成時期 (いつまでに)		
		普通教室の数について、2教室確保する。								平成30年3月		
平成29年度	事業費(経費)		財源内訳(単位:千円)									
	14,894 千円		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
										14,894		
事業費積算内容		普通教室化工事費 14,894千円										
平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール						契約事務	→					
							現場調整	→				
								工事				→
												完了検査 ◇
補正予算書及び説明書該当ページ		69ページ										

主要・新規事業等

事業名等	青少年ホーム管理事業（勤労青少年ホーム解体工事） 【新規】 生涯スポーツ推進事業（南テニスコート撤去工事）《債務負担行為》 【新規】												
担当グループ	こども未来部文化スポーツグループ												
総合計画区分	基本目標	I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう					個別目標	(2) 将来を見据えた計画的・効果的な 財政運営を行います					
予算区分	会計	一般会計			款	10教育費	項	05社会教育費	目	04青少年育成・活動支援費			
						項	06保健体育費	目	02生涯スポーツ費				
事業名													03青少年ホーム管理事業・01生涯スポーツ推進事業
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	平成27年度に策定した「公共施設総合管理計画」では、勤労青少年ホームは他施設へ機能移転等を行い、跡地は民間活力による有効活用を図ることとされている。 隣接する南テニスコートも含めた土地を民間事業者へ貸し付け、学校プール機能を備えた民間スポーツ拠点を活用した新たな水泳指導の取組み等を進めるための準備を進めていく。											
	目的（何のために）	老朽化等による施設・設備の改修費用を抑制するとともに、施設の総量圧縮により生じる土地を民間事業者へ貸し付けできる状態にするため。											
	対象（誰・何を対象に）	勤労青少年ホーム及び南テニスコート											
	事業内容（手段、手法など）	勤労青少年ホームの解体工事及び南テニスコートの撤去工事を行う。											
目指す成果（期待される効果）	施設・設備の改修費用を抑制するとともに、施設の総量圧縮により生じる土地を民間事業者へ貸し付けできる状態にする。												
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）		
	勤労青少年ホームの解体工事及び南テニスコートの撤去工事を完了する。										平成30年5月		
平成29年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）									
	40,148 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			4,148		
事業費積算内容	勤労青少年ホーム解体工事費（平成29年度） 40,148 千円・・・① 南テニスコート撤去工事費（平成30年度債務負担行為） 24,777 千円・・・② 総工事費（①+②） 64,925 千円												
平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール							入札・契約事務	工事準備	勤労青少年ホームアスベスト除去	勤労青少年ホーム解体	※南テニスコート撤去・整地（H30.4～5）		
補正予算書及び説明書該当ページ	71・80ページ												